

昭和34年4月21日第三種郵便物認可 平成31年3月14日発行(本曜日発行)(3月7日発売)第61巻第10号

週刊文春

3月14日号 定価420円



空間を作る八十代

八十年になつたら、生前整理も最終段階だ。

スト、「葬儀に絶対呼んでほしい人」、「財産」です。大切なしているものを誰に遺品としてもらつてほしかも書き添えておくのがいいだろう。

生活を共にしてきたペットの先行きも気になる。高齢者のペット飼育を支援するNPO法人ペットライフル代表の吉本由美子氏が難しさを語る。

所は、今は「殺処分ゼロ」が大きなムーブメントになっており、年齢が若いほど、譲渡先が見つかりやすい傾向が強いという。吉本氏らが手がける「わ

園での「散歩友達」のネットワークなどを、里親を見つける可能性がありますが、猫はそういう繋がりもありませんし」

ではあります。犬なら公園に世話を委ねる有償トワークなどを利用し、里親を見つける可能性がありますが、猫はそういう繋がりもありませんし」

んにやお信託」のように、ペットの余命に必要なお金

を準備した上で、信頼できる里親に世話を委ねる有償サービスもある。いずれにしろ、「ペットは自分より長生きする」という前提のもと、考えておく必要がある。

前出の清水氏は、最終的に「六畳一間の空間作り」を目指して欲しいという。「八十代になると、高齢者施設に移ったり、入院する

こともあります。その場合、時帰宅や一時退院を求めることがあります。親のもの

間があると非常に便利。つまり、自分の介護スペースづくりです」

もう一点、これは全期間を通してのことだが、清水氏は「子供が主導し、無理な片づけを強要することはあります。親のもの

を通してのことだが、清水氏は「子供が主導し、無理な片づけを強要することはあります。親のもの

こともある。その場合、

時帰宅や一時退院を求めることがあります。親のもの

リスト

生前

没後

親の年齢	親がすること	子がすること
60代	持ち物の仕分けを始める。(1)大事なもの、(2)一時保存するもの、(3)捨てるもの *(2)は納戸などにいれておき、半年間使わないものは順次捨てるか、売却する	親が元気なうちに生前整理を勧める *実家はあくまで親の所有物。傷つけない、思いやりのある言葉遣いが大事 *まずは子供時代に使っていた自分の部屋から片付け
	ものの「貯め癖」をなくす *定年退職、子供の独立など、生活スタイルの変化にあわせ、必要がなくなったものを処分する習慣をつける	実家の片づけ状況を把握 *キーワードは「安全安心」と「危険防止」 床にたくさんのモノが置いてあれば要注意。日常生活でつまずかないような「動線」を確保するように提案
70代	家族が揃ったときに、しっかりとお力の話をして、財産情報を共有 *預貯金の預け先は? (一緒に「銀行巡り」をして、どこの口座にいくら入っているのかを確認) *不動産の権利証や実印のありかは? 株券や貸金庫はあるのか	
	衣服など、子供が捨てづらいものを先に処分 *背広は必要最小限に、着なくなった着物は譲る、など	アクセサリー、着物などは「どれが一番気にいっているの?」と聞き、形見になるものを事前に知る
80代	免許返納のタイミングでクルマを売却 コレクションの処分法を明確にしておく *価値の高いものは博物館や美術館に引き取ってもらうのも手 *蔵書は古書店の買取サービスなどを利用 *ヒミツの持ち物(成人雑誌やアダルトDVDなど)をこつそり処分	親のハートから遠い(=こだわりの少ない)ものから片づけの提案を続ける *ヤフオクやメルカリなどを活用して親の処分品の売却を手伝う
	遺言書やエンディングノートを用意し、親子間で共有する *大切なものの引き継ぎ先や、万が一の時に連絡をしてほしい人の名前をリストアップ *ペットの引き取り先を決めておく	家の処分方針を決める *誰が引き継ぐのか、賃貸か売却か、リフォームか
	貴重品を整理してまとめ、毎日使うものだけを身の回りに置く。モノのない部屋をひとつ確保しておく *6畳一間を空けるのが理想。介護時にも使える	
	スマートフォンを利用している場合は、パスワードを紙に書き、実印などとともに保管	名義変更の必要なものがないか確認 *電子化された株券や貸金庫 *未上場株の株券はとくに気を付ける

「デジタル遺品」の問題

「親の生前に、大事なものは何かを聞いておくことは、没後、それ以外のものも重要。線引きができるためには、子どもの精神的な負担に

は、大きく分けて「直後にやること」と、「数カ月のスパンで取り組むこと」の二つがある。
可及的速やかに行うべきは、「親の資産をどう分割するか」を決める事だ。この点がクリアにならない限り資産、つまり遺品の処分を始めることはできない。高価な貴金属や高級車などは相続財産の対象になる可能性がある。親族で話し合いで、引き継ぐ財産の総額や、負債の有無を確認しよう。親の交友関係を完結させる手続きも重要な。実家の固定電話は解約せず留守電としておき、連絡してきた友人に親の死亡の周知を依頼する。郵便ボックスも重要な手續書類が届く可能性があるので、すぐには閉じない方がいい。

速やかに

財産をどうするかを決める
*財産分与が終わっていないと遺品整理ができない
親の交友関係を完結させる
*固定電話の留守電を利用して、電話をかけてきた人に死亡の周知を依頼
*重要書類が届く場合もあるので郵便ボックスは閉じない
*携帯電話の契約もしばらくは残しておくべきことは以下の三つ。

パソコン・スマホの中身をチェック

*ネット銀行の口座や関係者の連絡先を把握
*専門業者に依頼してデータを取り出す方法もある

数カ月をメドに

遺品整理の手順を確認する

*賃貸なら退去期限を把握
*持ち家の場合は遺品整理が長期化しがちなので注意

できるだけ自力でやってみる

*貴重品を整理する。タンスやベッドにへそくりがあるケースも
*衣類などは形見になるもの以外は思い切って捨てる
*思い出の写真は、誰が写っているかわかるものだけベストアルバムにまとめる

売却できるものは売却

*ヤフオクやメルカリなどを活用し、売却を進める
*鑑定書付きの骨董品などは専門業者に
*家電は「製造年月から5年」が売れるかどうかの目安
*家具は傷んだり日焼けがひどかったりするものは売却困難

遺品整理業者に依頼する場合は

*見積もりは必ず複数取る。ヒアリングは丁寧か、親身になってくれるか
*「遺品整理士」は民間資格のため、必ずしも安心できない

仏壇じまいをする

*お坊さんに読経をしてもらいお焚き上げを依頼するか、粗大ゴミとして出す

家の処分をする(売る・住む・貸す)

*立地条件に恵まれていなければ、ハウスメーカーなどに売却するのが現実的で低成本
*空き家になって近所から苦情がこないよう処分方針を早期に決定

没後、迅速にやること
親もいつかは永遠の旅に出る。
亡くなつた後の遺品整理

は、あります。思い入れのある品をいきなり処分するではなく、たとえば「靴下がたくさんあるからちょっと整理しようか」と、「捨てる訓練」から考えた方が良いと思います」
まずは隣より始めよ。子供が、自分が実家住まいのときに使っていた部屋の整理から始めるのもいいだろう。

親が悲しむことは往々にしてあります。思い入れのある品をいきなり処分するではなく、たとえば「靴下がたくさんあるからちょっと整理しようか」と、「捨てる訓練」から考えた方が良いと思います」
まずは隣より始めよ。子供が、自分が実家住まいのときに使っていた部屋の整理から始めるのもいいだろう。

文春

WOMAN

内誌

日本

亡き母

発売中

定価(本体444円+税)

死後の手続

「遺品の片付け」完全ガイド

親の準備 仕分けは還暦から始める、蔵書の処理

子の対策 形見以外は処分と割り切る、
家売却は半年が目安、業者の選び方

左から荻原氏、森永氏

一たとえは三十年前に百万円で買った毛皮のコート。もう着ないけど、リサイクルショッピに売つても五千円にしかならない。売るの円にしかならない。売るの

リタイア後の生活を充実させてきたコレクションや蔵書なども、先行きを考えるとさうした「自分にとつてこそ価値のあるもの」は、往々にして“遺されても困るもの”なのだ。

ミニカーなど「B級グッズ」のコレクターとしても知られる、経済アナリストの森永卓郎氏もいう。

「私は六十種類、十二万点以上のコレクションを集めました。以前、二百万円の査定されましたが、全て処分しようとすると、処理費

用で概ね相殺されるそういうんです（苦笑）。私は、ものは七十歳を超えたたら処分法を考えるべきだと思っています」特に、多くの人を悩ませるのは本だ。

「目安は人それぞれですが、たとえば『蔵書は本棚ひとつ分』と限定する。溢れたら納戸にでも一時保存し、一定の期間が過ぎたら処分。ブックオフなどの引き取りサービスを利用するのもいいでしょう（渡部氏）コレクションといえば、男性にとってはアダルト本

「十把一絡げに処分されるのは忍びない……というものはどうしておけばいいか。介護・福祉系法律事務所「おかげさま」の外岡潤弁護士は「意思表示の重要な性」を説く。

「大切な品をリスト化し、遺言などで処理法を指示しておくことが大切です。たとえば「骨董品はあそここの博物館に寄贈して欲しい」などと記すのもいい。

役所で公正証書として正式な遺言状を遺すこともありますが、この場合は料金が数万円かかります」

親に『強要』するながれ

リーマーケットの活用法についての著書がある。『フリマの達人』川崎さちえ氏。男性の場合ならスース。現役時代、苦楽と共にしてきた『戦闘服』はなかなか手放しづらいが……。

りるはず。私の経験則では、サラリーマン社会で役職の高かつた人ほど捨てたがらない。が、衣類は遺された家族にとって、とりわけ捨てていく。そういうものこそ、早めに処分しておべきでしよう」（内藤氏）

どと、前向きな助言をする

「リタイアしたら、冠婚葬

「本人にとつて愛着のある
壁になります。子供の側か
ら『五千円あれば美味しい
の開始時期は意外に早い。

出の話もったそれり
情だが、スペースに

荻原氏の勧める生前懸

ます。子供に精神的な負担をかけないためにも、自分で整理するのが一番です」では「誰が」「いつ」「何を」「どうやって」整理すればいいのか？親と子、人々の立場から考えてみたい。

「アキラ氏が言う。

子供をいたずらに悩ませないために、先に逝く側にもすべきことはたくさんある。経済ジャーナリストの荻原博子氏は「生前整理」の重要性を指摘する。

『遺品の片付け』は、單なる片づけとは意味が違へる。

「危険なんです。トイレに行こ
うとして、動線にものがあ
るとそこにつまずいて転
倒、というリスクが大きい」
六十代のうちにまずやつ
ておくべきこと、それは
「仕分け」だ。「実家片づけ
整理協会」代表理事の渡部

実家のものはすべて両親
いわば両親の形見。一つ一
つ処分することを思うと、
気が遠くなつてきます」

*

価値のないことが殆ど。子供や友人にものを残そうなどと考えずに、定年後、六十代で、身体が動くうちから整理を始めましょう

すればいいか分からぬ

移行させましょう

移行せよ

33

高齢者ほとどり大!

なる場合が多い」（内藤氏）
 大事なもの、すなわち
 「形見」以外は処分、と割
 り切れば、片付けもはか
 どる。やはり生前のコミュニケーション
 ニケーションは大事だ。

読書家ならばどうしたつ
 て本は残る。東京都目黒区
 で古書店を営む店主からの
 アドバイスは以下の通り。

「通常の新刊本は一年経つ
 とタダ同然になってしまふ
 ので、売るなら早いほうが
 いい。価値のありそうな本
 がある場合は、目利きでき
 る古書店を呼ぶのがいいで
 しょう。特に学術書は、常
 に一定の需要があります」

片付けにあたり、ぜひ活
 用したいのはメルカリやヤ
 フオクなどのネットオーク
 ションだ。前出の川崎さち
 え氏が解説する。

「大型らくらくメルカリ
 などでの『デジタル遺品』
 が遺族の悩みの種になるこ
 とも多い。一般社団法人デ
 ジタル遺品研究会ルクシ
 ラブルの八割が、「故人の
 スマホのパスワードがわから
 ない」ということだといふ。
 『スマホのロックは非常に
 解除しにくい。パスワード
 なしでデータを取り出す業
 者もありますが、平均二十
 三万円かかります』

スマホのロックは非常に
 解除しにくい。パスワード
 なしでデータを取り出す業
 者もありますが、平均二十
 三万円かかります』

親が賃貸住まいだった場
 合は自ずと素早い遺品整理
 が求められるが、持ち家の
 場合は、片付けが長期化す
 る傾向が強い。子供が皆独
 立している場合、空き家に
 なってしまう。

遺品整理に「プロの手」
 を借りることにも触れてお
 きたい。

遺品整理の業者は玉石混
 交だ。最近は「遺品整理士」
 という資格を掲げる業者も
 多いが、これは公的な資格
 ではないので、それだけを
 頼りにすべきではない。

遺品整理大手、リリーフ
 社長の赤澤正人氏が利用の
 ポイントを語る。

「まず、見積もりは複数取
 った方がいいでしょう。相
 場より異常に安い場合、後

に注意が必要です」

遺品の整理、それはいわ
 ば故人との「最後のお別れ
 の儀式」。必要以上に悩む
 ことなく、そして決して後
 悔しないよう、慎重に、かつ
 スピーディーに行いたい。

「暖色系と寒色系では、そ
 れらの色を見た時に体温を

は、専門業者に依頼したほ
 うがスマートでしよう」

衣類のうち、どうしても
 残りがちなのは和服だろ
 う。形見として取っておく
 以外のものをどうするか。

「着物は意外と売れにく
 い。『〇〇織』といった高級
 銘柄のものしか価値がつき
 ないからです。着物をバラ
 し、手工芸用の素材生地と
 セットで売ったほうがいい
 もかもしれません」（同前）

パソコンやスマートフォ
 ンなどの「デジタル遺品」
 が遺族の悩みの種になるこ
 とも多い。一般社団法人デ
 ジタル遺品研究会ルクシ
 ラブルの八割が、「故人の
 スマホのパスワードがわから
 ない」ということだといふ。

「親が賃貸住まいだった場
 合は自ずと素早い遺品整理
 が求められるが、持ち家の
 場合は、片付けが長期化す
 る傾向が強い。子供が皆独
 立している場合、空き家に
 なってしまう。

遺品整理に「プロの手」
 を借りることにも触れてお
 きたい。

遺品整理の業者は玉石混
 交だ。最近は「遺品整理士」
 という資格を掲げる業者も
 多いが、これは公的な資格
 ではないので、それだけを
 頼りにすべきではない。

遺品整理大手、リリーフ
 社長の赤澤正人氏が利用の
 ポイントを語る。

「まず、見積もりは複数取
 った方がいいでしょう。相
 場より異常に安い場合、後

に注意が必要です」

遺品の整理、それはいわ
 ば故人との「最後のお別れ
 の儀式」。必要以上に悩む
 ことなく、そして決して後
 悔しないよう、慎重に、かつ
 スピーディーに行いたい。

「暖色系と寒色系では、そ
 れらの色を見た時に体温を

は、専門業者に依頼したほ
 うがスマートでしよう」

衣類のうち、どうしても
 残りがちなのは和服だろ
 う。形見として取っておく
 以外のものをどうするか。

「着物は意外と売れにく
 い。『〇〇織』といった高級
 銘柄のものしか価値がつき
 ないからです。着物をバラ
 し、手工芸用の素材生地と
 セットで売ったほうがいい
 もかもしれません」（同前）

パソコンやスマートフォ
 ンなどの「デジタル遺品」
 が遺族の悩みの種になるこ
 とも多い。一般社団法人デ
 ジタル遺品研究会ルクシ
 ラブルの八割が、「故人の
 スマホのパスワードがわから
 ない」ということだといふ。

「親が賃貸住まいだった場
 合は自ずと素早い遺品整理
 が求められるが、持ち家の
 場合は、片付けが長期化す
 る傾向が強い。子供が皆独
 立している場合、空き家に
 なってしまう。

遺品整理に「プロの手」
 を借りることにも触れてお
 きたい。

遺品整理の業者は玉石混
 交だ。最近は「遺品整理士」
 という資格を掲げる業者も
 多いが、これは公的な資格
 ではないので、それだけを
 頼りにすべきではない。

遺品整理大手、リリーフ
 社長の赤澤正人氏が利用の
 ポイントを語る。

「まず、見積もりは複数取
 った方がいいでしょう。相
 場より異常に安い場合、後

に注意が必要です」

遺品の整理、それはいわ
 ば故人との「最後のお別れ
 の儀式」。必要以上に悩む
 ことなく、そして決して後
 悔しないよう、慎重に、かつ
 スピーディーに行いたい。

「暖色系と寒色系では、そ
 れらの色を見た時に体温を

は、専門業者に依頼したほ
 うがスマートでしよう」

衣類のうち、どうしても
 残りがちなのは和服だろ
 う。形見として取っておく
 以外のものをどうするか。

「着物は意外と売れにく
 い。『〇〇織』といった高級
 銘柄のものしか価値がつき
 ないからです。着物をバラ
 し、手工芸用の素材生地と
 セットで売ったほうがいい
 もかもしれません」（同前）

パソコンやスマートフォ
 ンなどの「デジタル遺品」
 が遺族の悩みの種になるこ
 とも多い。一般社団法人デ
 ジタル遺品研究会ルクシ
 ラブルの八割が、「故人の
 スマホのパスワードがわから
 ない」ということだといふ。

「親が賃貸住まいだった場
 合は自ずと素早い遺品整理
 が求められるが、持ち家の
 場合は、片付けが長期化す
 る傾向が強い。子供が皆独
 立している場合、空き家に
 なってしまう。

遺品整理に「プロの手」
 を借りることにも触れてお
 きたい。

遺品整理の業者は玉石混
 交だ。最近は「遺品整理士」
 という資格を掲げる業者も
 多いが、これは公的な資格
 ではないので、それだけを
 頼りにすべきではない。

遺品整理大手、リリーフ
 社長の赤澤正人氏が利用の
 ポイントを語る。

「まず、見積もりは複数取
 った方がいいでしょう。相
 場より異常に安い場合、後

に注意が必要です」

遺品の整理、それはいわ
 ば故人との「最後のお別れ
 の儀式」。必要以上に悩む
 ことなく、そして決して後
 悔しないよう、慎重に、かつ
 スピーディーに行いたい。

「暖色系と寒色系では、そ
 れらの色を見た時に体温を

は、専門業者に依頼したほ
 うがスマートでしよう」

衣類のうち、どうしても
 残りがちなのは和服だろ
 う。形見として取っておく
 以外のものをどうするか。

「着物は意外と売れにく
 い。『〇〇織』といった高級
 銘柄のものしか価値がつき
 ないからです。着物をバラ
 し、手工芸用の素材生地と
 セットで売ったほうがいい
 もかもしれません」（同前）

パソコンやスマートフォ
 ンなどの「デジタル遺品」
 が遺族の悩みの種になるこ
 とも多い。一般社団法人デ
 ジタル遺品研究会ルクシ
 ラブルの八割が、「故人の
 スマホのパスワードがわから
 ない」ということだといふ。

「親が賃貸住まいだった場
 合は自ずと素早い遺品整理
 が求められるが、持ち家の
 場合は、片付けが長期化す
 る傾向が強い。子供が皆独
 立している場合、空き家に
 なってしまう。

遺品整理に「プロの手」
 を借りることにも触れてお
 きたい。

遺品整理の業者は玉石混
 交だ。最近は「遺品整理士」
 という資格を掲げる業者も
 多いが、これは公的な資格
 ではないので、それだけを
 頼りにすべきではない。

遺品整理大手、リリーフ
 社長の赤澤正人氏が利用の
 ポイントを語る。

「まず、見積もりは複数取
 った方がいいでしょう。相
 場より異常に安い場合、後

に注意が必要です」

遺品の整理、それはいわ
 ば故人との「最後のお別れ
 の儀式」。必要以上に悩む
 ことなく、そして決して後
 悔しないよう、慎重に、かつ
 スピーディーに行いたい。

「暖色系と寒色系では、そ
 れらの色を見た時に体温を

は、専門業者に依頼したほ
 うがスマートでしよう」

衣類のうち、どうしても
 残りがちなのは和服だろ
 う。形見として取っておく
 以外のものをどうするか。

「着物は意外と売れにく
 い。『〇〇織』といった高級
 銘柄のものしか価値がつき
 ないからです。着物をバラ
 し、手工芸用の素材生地と
 セットで売ったほうがいい
 もかもしれません」（同前）

パソコンやスマートフォ
 ンなどの「デジタル遺品」
 が遺族の悩みの種になるこ
 とも多い。一般社団法人デ
 ジタル遺品研究会ルクシ
 ラブルの八割が、「故人の
 スマホのパスワードがわから
 ない」ということだといふ。

「親が賃貸住まいだった場
 合は自ずと素早い遺品整理
 が求められるが、持ち家の
 場合は、片付けが長期化す
 る傾向が強い。子供が皆独
 立している場合、空き家に
 なってしまう。

遺品整理に「プロの手」
 を借りることにも触れてお
 きたい。

遺品整理の業者は玉石混
 交だ。最近は「遺品整理士」
 という資格を掲げる業者も
 多いが、これは公的な資格
 ではないので、それだけを
 頼りにすべきではない。

遺品整理大手、リリーフ
 社長の赤澤正人氏が利用の
 ポイントを語る。

「まず、見積もりは複数取
 った方がいいでしょう。相
 場より異常に安い場合、後

に注意が必要です」

遺品の整理、それはいわ
 ば故人との「最後のお別れ
 の儀式」。必要以上に悩む
 ことなく、そして決して後
 悔しないよう、慎重に、かつ
 スピーディーに行いたい。

「暖色系と寒色系では、そ
 れらの色を見た時に体温を

は、専門業者に依頼したほ
 うがスマートでしよう」

衣類のうち、どうしても
 残りがちなのは和服だろ
 う。形見として取っておく
 以外のものをどうするか。

「着物は意外と売れにく
 い。『〇〇織』といった高級
 銘柄のものしか価値がつき
 ないからです。着物をバラ
 し、手工芸用の素材生地と
 セットで売ったほうがいい
 もHasBeenSet」（同前）

パソコンやスマートフォ
 ンなどの「デジタル遺品」
 が遺族の悩みの種になるこ
 とも多い。一般社団法人デ
 ジタル遺品研究会ルクシ
 ラブルの八割が、「故人の
 スマホのパスワードがわから
 ない」ということだといふ。

「親が賃貸住まいだった場
 合は自ずと素早い遺品整理
 が求められるが、持ち家の
 場合は、片付けが長期化す
 る傾向が強い。子供が皆独
 立している場合、空き家に
 なってしまう。

遺品整理に「プロの手」
 を借りることにも触れてお
 きたい。

遺品整理の業者は玉石混
 交だ。最近は「遺品整理士」
 という資格を掲げる業者も
 多いが、これは公的な資格
 ではないので、それだけを
 頼りにすべきではない。

遺品整理大手、リリーフ
 社長の赤澤正人氏が利用の
 ポイントを語る。

「まず、見積もりは複数取
 った方がいいでしょう。相
 場より異常に安い場合、後

に注意が必要です」

遺品の整理、それはいわ
 ば故人との「最後のお別れ
 の儀式」。必要以上に悩む
 ことなく、そして決して後
 悔しないよう、慎重に、かつ
 スピーディーに行いたい。

「暖色系と寒色系では、そ
 れらの色を見た時に体温を

は、専門業者に依頼したほ
 うがスマートでしよう」

衣類のうち、どうしても
 残りがちなのは和服だろ
 う。形見として取っておく
 以外のものをどうするか。

「着物は意外と売れにく
 い。『〇〇織』といった高級
 銘柄のものしか価値がつき
 ないからです。着物をバラ
 し、手工芸用の素材生地と
 セットで売ったほうがいい
 もHasBeenSet」（同前）

パソコンやスマートフォ
 ンなどの「デジタル遺品」
 が遺族の悩みの種になるこ
 とも多い。一般社団法人デ
 ジタル遺品研究会ルクシ
 ラブルの八割が、「故人の
 スマホのパスワードがわから
 ない」ということだといふ。